

自然災害等による登下校の際の留意事項について（保護者の皆様へのお願い）

近年、台風や地震、梅雨前線の活発化、頻繁な線状降水帯の発生等による大雨洪水警報（注意報）等が発令されるなどの自然災害により、生徒の登下校時の安全が危ぶまれる場合が考えられます。

つきましては、安全第一を基本とし、下記の事項に御留意のうえ御対応願います。

記

1 緊急連絡による学校からの連絡について

事前に休校等の判断ができる場合、学校のHPや安心メール等を使ってお知らせします。しかし、事前の判断が困難で、緊急連絡ができない場合も多いため、次の項目「2 当日の判断について」に従って御対応願います。

2 当日の判断について

- (1) 大雨洪水警報等発令、強風、大雨、雷雨及び冠水の際や、土砂災害及び公共交通機関の乱れ等が予測される場合には、身の安全を第一に考えて、自宅待機させ、安全な状態になってから登校させるようにしてください。
- (2) 登校中において、予期せぬ天候の急変や地震等の自然災害、公共交通機関の乱れ、道路の冠水や寸断等も考えられます。その際は、身の安全を確保するために、すぐに帰宅するか、近くの安全な場所に避難するよう、御家庭での御指導をお願いします。
- (3) 上記(1)及び(2)のような状況により、やむを得ず登校できなかった場合は欠席になりません。また、始業時刻に間に合わなかった場合でも遅刻にはなりません。

3 その他

- (1) 平常どおりに実施と判断していたものの、天候の急変、公共交通機関の運行状況等により、緊急に授業を打ち切り下校させることもありますので、御了承ください。
- (2) 登下校中の被災時に、避難・待機する場所については、日頃から御家庭で相談されて、お子様と共通理解を持っておいてください。
- (3) 必要に応じて、学校のHPや安心メールによる情報提供を行ってまいりますので、御確認願います。